

【2024年度 社会貢献基金事業 活動報告⑦】

桃パトによる交通安全啓蒙事業

担当教員：法学部 准教授 河野 敏也

実施期間：2024年6月10日～2025年3月8日

<概要および成果>

「桃パト」は、本学法学部生を中心に小学生の下校時の見守り活動等を行い、日ごろから警察や地元の自治会とも連携を図っています。今回、桃山祭開催期間中の11月23日に和泉警察署、和泉総合防センターと合同で学生や地域住民を対象にした「防犯講座」を開催しました。具体的には、和泉警察署による高齢者対象の「スマホ講座」や地域住民や学生を対象にした「特殊詐欺・ロマンス詐欺・闇バイトについての講座」を実施する中、別会場で和泉総合防犯センターが発案した子ども向けの交通や拐取などの危険対策に関するクイズを桃パトの学生が出題しました。学生はクイズを通じて、低年齢の子どもたちに対して、身近な周囲に潜む危険の周知を行いました。

また、3月8日には、和泉警察署による闇バイトの危険性に関する「防犯講座」を実施しました。この講座内で桃パトの学生は講座後のグループワーク補助を行い、近隣住民だけでなく、入学前教育の一環として新入生とその保証人に対しても「安全」に関する啓発活動を行いました。

今後もこれら啓発活動や小学生の下校時の見守りを継続しつつ、見守り活動に清掃ボランティアも取り入れるなど、地域に寄り添った活動を続けていきます。

<参加学生のコメント（抜粋）>

「見守り活動をする中で、地域の方も見守ってくださっている様子が伺え、「地域での見守り活動」になっていると感じました。今後も、下校見守りを中心に、さまざまな活動を行っていきたいです。」（法学部3年生）

「子どもたちに不審者に遭遇した時の対応について演技を交えて伝えました。子どもたちも積極的に意見を出してくれたので、防犯意識の向上に貢献できたのではないかと思います。」（法学部3年生）

<活動の様子>

